

岡山県立水島工業高等学校自動販売機設置事業者公募仕様書

1 公募物件

物件 番号	設置 区分	所 在 地	設置場所	設置場所の寸法		販売種類
				幅	奥行	
1	A	倉敷市西阿知町 1 2 3 0	生徒下足場 東側	1. 2m 以内	0. 9m 以内	清涼飲料水 (ペットボトル)
2	A	〃	〃	1. 2m 以内	0. 9m 以内	清涼飲料水 (ペットボトル)
3	A	〃	〃	1. 2m 以内	0. 9m 以内	清涼飲料水 (ペットボトル)
4	B	〃	〃	1. 0m 以内	0. 9m 以内	清涼飲料水 8 種類以上 (紙パック)
5	C	〃	〃	1. 2m 以内	0. 9m 以内	アイスクリーム

※ 自動販売機の機種によっては、商品の補充やメンテナンスのための扉の開閉等に支障がある場合もあるため、それらに支障がないか、また、電気の子メーターを設置するスペースについても事前に設置場所の確認を行うこと。

2 設置条件

(1) 使用済容器回収ボックスの設置

物件番号ごとに示した設置場所の寸法内に自動販売機を設置し、販売する飲料（ペットボトル・紙パック）、アイスクリームの使用済容器の回収ボックスを設置場所付近に設置すること。

(2) 自動販売機の規格等

- ① 外色については、学校に設置することを考慮して奇抜な色・デザインを避け、公序良俗に反しないものであること。
- ② 可能な限りユニバーサルデザインであること。
- ③ ノンフロン対応機であること。
- ④ 自動販売機の節電に取り組むこと。特に照明については、午後 8 時から翌朝午前 8 時の間、タイマーによる電気調節を行うこと。
- ⑤ 転倒防止対策を施すこと。なお、設置場所の寸法には、自動販売機脚部に設置する転倒防止用鉄板等の寸法は含ないこととする。
- ⑥ 新札が使用できること。

(3) 設置に当たり、自動販売機及び回収ボックス等について庁舎管理上必要な指導をしたときは、それに従うこと。

3 売上手数料率

売上手数料率は、設置区分 A・B は 10. 0 % 以上、設置区分 C は 8. 0 % 以上とする。

4 販売価格

設置区分A 清涼飲料水(ペットボトル)：メーカー希望価格より30円値引きした額とする。

設置区分B 清涼飲料水(紙パック)：メーカー希望価格より20円値引きした額とする。

設置区分C アイスクリーム：メーカー希望価格より10円値引きした額とする。

5 行政財産使用許可

(1) 行政財産使用許可申請の手続き

設置事業者に決定した者は、令和8年3月16日(月)から令和8年3月24日(火)(閉庁日を除く)までに、行政財産使用許可申請に係る書類を提出すること。

ア 提出書類 ※提出部数は各1通

(ア) 行政財産使用許可申請書(岡山県財務規則 様式第111号)

(イ) 設置場所の自動販売機、回収ボックス及び自動販売機脚部に設置する転倒防止用鉄板等の投影面積の分かる図面

(ウ) 自動販売機の管理関係証明書(様式第6号)

(エ) 自動販売機の設置管理、商品補充等を行う者が設置事業者と異なる場合は、当該業務に
関して両者間で締結された委託契約書又は協定書等の書類の写し

イ 手続きに関する一切の費用については、設置事業者の負担とする。

(2) 行政財産使用許可の期間

使用許可の期間は令和8年4月1日から令和9年3月31日の1年間とする。ただし、設置事業者の行政財産の使用状況を勘案し、行政財産の用途又は目的を妨げない限度において自動販売機の使用を許可できると校長が判断した場合は、令和9年4月1日から2年を限度に、引き続き使用許可を行う。

なお、使用許可の期間の満了前でも、校長が行政財産の用途又は目的のため必要が生じた場合は、使用許可を取り消すことがある。

また、行政財産使用許可書に記載された条件を遵守すること。

そして、学校が行う工事等庁舎管理上の理由で自動販売機移設等の必要が生じた場合は、校長が指定した期日までに、設置者の負担により対応するものとする。

(3) 行政財産使用料

自動販売機、回収ボックス及び自動販売機脚部に設置する転倒防止用鉄板等の投影面積により岡山県行政財産使用料徴収条例(昭和39年条例第20号)の定めるところにより算定した額をもって行政財産使用料とする。

なお、使用料は、年度ごとに校長が発行する納入通知書により、校長が指定する期日までに全額納入すること。

※参考 令和7年度の1㎡当たりの行政財産使用料(年額)

2,303円/年

なお、条例の改正等により額が変更する場合がある。

6 売上手数料

(1) 売上手数料は、各自動販売機に係る各月ごとの売上合計額に手数料率を乗じた額とする。

(2) 設置事業者は、毎月、翌月10日までに自動販売機ごとの売上単価、売上本数、売上合計額及び売上手数料が確認できる実績報告書を作成し、校長に提出すること。

(3) 売上手数料は、各月ごとに校長が発行する納入通知書により、校長が指定する期日までに全額納入すること。

7 その他必要経費等

- (1) 自動販売機の設置及び撤去に要する工事費、移転費等一切の費用は設置事業者の負担とする。
- (2) 自動販売機の運転に必要な光熱水費は、全額を設置事業者の負担とし、各月ごとに校長が発行する納入通知書により、校長が指定する期日までに全額納入すること。

なお、電気使用料の額は、自動販売機設置事業者が設置する子メーターの指示値により計測した電気使用量に岡山県が契約する電気事業者の電気供給約款及び岡山県と電気事業者との契約に規定する電気料金単価により計算した額とする。

8 使用条件

使用期間前及び使用期間中は、次のことを遵守すること。

- (1) 自動販売機を設置する権利を第三者に譲渡又は転貸してはならないこと。
- (2) 販売品の搬入、使用済容器等廃棄物の搬出時間及び経路については、校長の指示に従うこととし、駐車位置については、生徒下足場東側とすること。
- (3) 清涼飲料水の販売品目は、お茶、水、スポーツドリンク、乳酸菌飲料、乳飲料、炭酸飲料、コーヒー、紅茶、ジュース類のペットボトル又は紙パックの密閉式の容器入りとし、酒類の販売は行わないこと。

9 維持管理責任

次のことを遵守すること。

- (1) 商品補充及び金銭管理など自動販売機の維持管理については、設置事業者が行うこと。また、商品の賞味期限に注意するとともに、在庫及び補充管理を適切に行うこと。
なお、自動販売機の所有、設置管理、故障発生時等の対応、商品の補充及び売上代金の回収等を他者に行わせようとする場合は、自動販売機を設置しようとする日までに、当該他者との間で委託契約又は協定等を締結していなければならないものとする。その場合にあっては、設置事業者として決定を受けた後、当該委託契約書又は協定書等の書類の写しを校長に提出すること。
- (2) 回収ボックス内にある使用済容器は、設置事業者の責任で適切に回収及びリサイクルをすること。
- (3) 衛生管理及び感染症対策については、関係法令等の遵守及び徹底を図るとともに、関係機関等への届出及び検査等が必要な場合は遅滞なく手続き等を行うこと。
- (4) 自動販売機の設置に当たっては、据付面を十分に確認した上で安全に設置すること。
- (5) 自動販売機の故障、問い合わせ及び苦情等については、設置事業者の責任において対応すること。また、自動販売機に故障時等の連絡先を明記すること。

10 原状回復

設置事業者は、許可期間が満了又は許可が取り消された場合は、速やかに原状回復すること。
なお、原状回復に際し、設置事業者は一切の補償を校長に請求することはできない。

11 参考データ

- (1) 岡山県立水島工業高等学校生徒数・職員数（令和8年1月現在）

生徒数	約 800人	
教職員数	約 100人	<u>合計 900人</u>

- (2) 自動販売機売上本数（令和7年1月～12月）※ 物件番号5は、新規のため実績なし

物件番号1	14, 557本
物件番号2	14, 235本
物件番号3	13, 428本
物件番号4	10, 081本

12 設置事業者の決定の取消し

次のいずれかに該当する場合は、設置事業者としての決定を取り消す。

- (1) 正当な理由なくして、指定する期日までに使用許可の手続きに応じなかった場合
- (2) 設置事業者が公募に参加できる者の資格等に該当しなくなった場合
- (3) 校長に対して報告をせず又は虚偽の報告をした場合
- (4) その他、校長が必要と認めた場合

13 その他

使用許可の手続きに関する一切の費用については、設置事業者の負担とする。